

みんなが輝くユニバーサルデザイン

多様な生き方、個性や価値観を受け入れ、みんなが輝ける社会を目指しましょう。

ユニバーサルデザイン推進担当/4階
TEL(3)2228(8)5430 FAX(3)2228(8)8800



「中野区ユニバーサルデザイン推進条例」を制定しました

この条例は、全ての人が、自らの意思により、自立して活動し自己実現できる環境を整備することで、「全員参加型社会」と「地域の活性化」を実現するためのものです。

区は、ユニバーサルデザインを「年齢、性別、個人の属性や考え方、行動の特性等にかかわらず、全ての人が利用しやすいようあらかじめ考慮して都市や生活環境を設計すること」と定義しました。ユニバーサルデザインについての理解を深めて、誰もが暮らしやすい中野区にしていきたいと思います。

条例の制定に当たっては、平成28年8月に発足したユニバーサルデザイン推進審議会(学識経験者と、公募または区内団体の推薦による区民委員で構成)での審議や意見交換会、パブリック・コメント手続きを実施しました。
☆同条例の全文やパブリック・コメント手続きの結果については、区役所、区民活動センター、区役所4階区政資料センター、同ユニバーサルデザイン推進担当でご覧になれます

基本理念はハード、ソフト、ハート

- ユニバーサルデザインの方向性は次の3点。これらを基本理念として定め、取り組みを進めます。
- ハード 支障なく円滑に利用できる都市基盤・施設の整備の推進
- ソフト 平等かつ円滑に利用できる商品・サービスの提供の推進
- ハート 一人ひとりの個性や多様性が理解・尊重され、さまざまな人が支えあうための理解の促進

主役はみなさんです

ユニバーサルデザインを進めるためには、区だけではなく、区民、事業者が主体的に参加し、協働することが必要です。みなさんが主役となって、一緒に取り組みましょう。



ユニバーサルデザイン基礎知識

●ユニバーサルデザインの7原則
アメリカのロナルド・メイス氏がまとめたユニバーサルデザインの基本的な考え方です。

1. 公平性 だれでも公平に使える
2. 柔軟性 利用者に応じた使い方が選べる
3. 単純性 簡単で直感的に使える
4. 安全性 間違いにくく危険がない
5. わかりやすさ 必要なことがすぐに分かる
6. 省体力 少ない力で楽に使える
7. 空間性 使いやすい大きささと広さがある

●「バリアフリー」と「ユニバーサルデザイン」の違いは
どちらも人に優しいまちをつくっていくための考え方です。

- バリアフリー=既にあるバリア(障壁)を取り除くこと
- ユニバーサルデザイン=最初から、できるだけ多くの人が利用できるように計画・設計する考え方

一人ひとりの思いやりがユニバーサルデザインの扉を開く第一歩

建物の構造の変更や新製品の開発には、時間やお金がかかります。すぐには解決が難しい場合もあります。でも、私たち一人ひとりの行動は、今すぐに変えることができます。お互いの違いを尊重し、支えあうために、思いやりの心(ハート)を持って行動しましょう。

困っている人がいたら 勇気を持って声を掛けましょう

「何かお手伝いできることはありますか」 「ななと声を掛けて、できる範囲で手助けしましょう」



施設や設備の使用ルールを守りましょう

点字ブロックの上に自転車を止めない、通路に物を置かないなど、配慮を必要としている人が安全に利用できるように心掛けて。また、移動しながらのたばこやスマートフォン操作は、思わぬ事故を招くので絶対にやめましょう



配慮を必要とするマークを見つけたら席を譲りましょう

妊婦さんや高齢者、見た目は分からない障害がある方に配慮しましょう



興味を持ち学びましょう

違いを認め合うために、さまざまな違いについて学び理解を深めましょう。下記のリーフレットを参考にご活用ください



トピックス

3月29日、ユニバーサルデザイン推進シンポジウムを開催しました

「みんなが輝く「当たり前」の創造」と題したシンポジウムに72人が参加。基調講演では、実体験を交えた話に参加者が聞き入り、「お手伝いできることはありますか」と声を掛けるさりげない配慮が大切という言葉に大きくうなずく方も。また、区の取り組みについて紹介した後は、パネルディスカッションに移行。ハード、ソフト、ハートの各側面から考えるユニバーサルデザインについての意見が飛び交いました。



身近な事例で分かりやすく話すパネリストのみなさん

今後、さまざまな機会を作り、みなさんの理解促進を図ります。積極的にご参加を。

みんなが輝く中野区に

推進計画を策定します

区は今後、条例に基づきユニバーサルデザインの推進計画を策定します。これは、ユニバーサルデザインを推進するための目標(将来像)を示し、計画的に実施するためのものです。また、区職員向けのガイドラインの作成などにも取り組めます。

リーフレットを配布中

ユニバーサルデザインについて、中野区の考え方をまとめたものです。音声で内容を確認できる音声コードや読みがなも付いています。区役所でご覧になれる他、区民活動センター、すこやか福祉センター、区役所4階ユニバーサルデザイン推進担当などで配布中。ぜひ、活用してください。

